

《お知らせです》

7月より、**毎週金曜日午後**も胃内視鏡検査が
出来ます。



健診センターでは、金曜日の午後から胃内視鏡検査もご案内しております。
ぜひ、ご利用ください。 受付時間：13時から14時30分

＜受診前のご注意＞

- 当日の食事（**白粥1杯か食パン1枚（耳以外・バターなどの添加物なし）**）は**午前7時まで**に済ませてください。
- **あめ、キャラメルなども食べないでください。**
- 当日の水分摂取（水・白湯・お茶を200cc程度まで）は**午前10時まで**は可能です。
※のどが渴いたときは、口をすすぐ程度にしてください。
- 血圧などの薬を飲まれている方は、少量のお水でお飲みください。

項目	健診前日	健診当日 起床から健診終了まで
食事 	 夕食は 午後9時を目安に 済ませて下さい。	 朝食は午前7時まで ※朝食後～検査開始まで5時間以上空ける 白粥1杯か食パン（耳以外・バターなどの添加物なし） ※副食物は摂取不可
水分 	 摂取可能	 水分摂取は午前10時まで 水、白湯、お茶を200cc程度まで
お酒 	 禁酒	 禁酒
たばこ 	 喫煙可能	 禁煙

よくある質問 内視鏡検査について

Q1：内視鏡検査は実際、どのくらい時間がかかる？

A：内視鏡検査にかかる時間は、検査全体で20～30分程度です。また、実際に内視鏡が体内にはいつている時間は5～10分程度です。

食道や胃の検査の前処置として、喉や鼻に局所麻酔をしたり、内視鏡で観察しやすくするため、胃腸のはたらきを抑える注射を行います。なお、鼻や喉の麻酔が残っていますので、検査後1時間以上は飲食や喫煙を控えましょう。

Q2：検査は、鎮静剤を使って眠った状態での検査？目が覚めたままでの検査？

A：当センターは、局所麻酔ですので、眠くなる麻酔ではなく、鼻もしくは喉に局所麻酔をして、目が覚めた状態での検査になります。カメラの管は、小指くらいの太さです。検査終了後の車の運転も可能です。

Q3：内視鏡検査って、どのような検査？

A：内視鏡検査は、普段は見ることのできない体の中の様子を、内視鏡の先端部分のレンズがとらえ、モニターに映し出すことで、医師がリアルタイムに直接目で見る事ができる検査です。また、検査中に発見した病変の組織の一部を採取し（生検）、確定診断のための病理検査を行うこともあります。

Q4：内視鏡検査とX線検査は、どう違う？

A：内視鏡検査は、先端にレンズの埋め込まれた内視鏡を体内に挿入し、胃などの消化器粘膜を、直接観察する検査です。大きな特徴としては、病巣（びょうそう）部を直接観察できることと、病変を発見した場合には、病理検査にて確定診断を行うために、内視鏡の先端部分から鉗子と呼ばれる器具を出して組織の一部を採取（生検）することが可能です。

X線検査は、造影剤であるバリウムを飲んで行うレントゲン検査です。飲んだバリウムを、胃の全体に付着させるために、検査台の上に乗って仰向けやうつ伏せになり、左右に回転しながらX線を照射し、胃に付着したバリウムを撮影します。検査後はバリウムが体内で固まらないように下剤を服用します。